

平成 23 年度 学力 検査

C 社 会 (11 時 30 分～12 時 15 分, 45 分間)

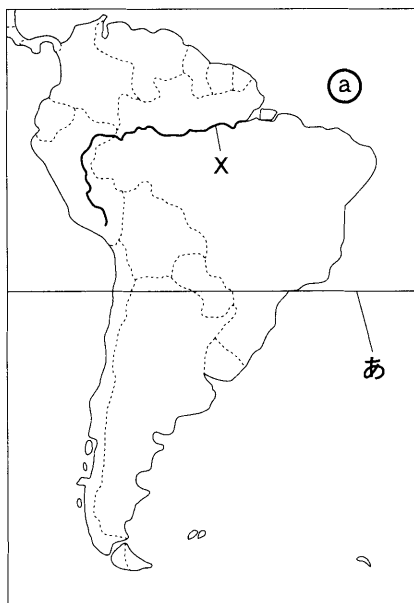
問 題 用 紙

注 意

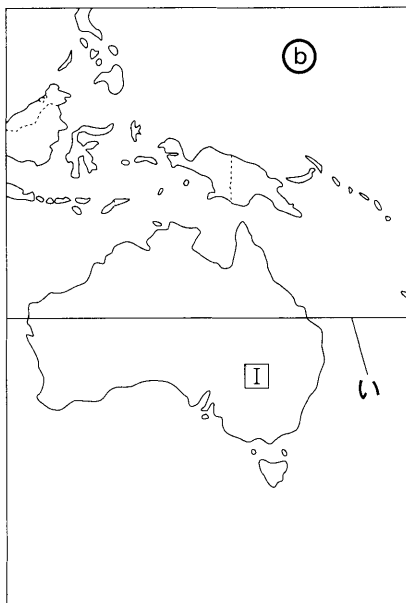
1. 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
2. 答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
3. 問題は、**1** から **5** までで、10 ページにわたって印刷してあります。
4. 「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄に**受検番号**を書きなさい。
5. 問題を読むとき、声を出してはいけません。
6. 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1 次の略地図A～Dは、それぞれ世界の一部の地域を表している。これらを見て、あとの各問に答えなさい。(9点)

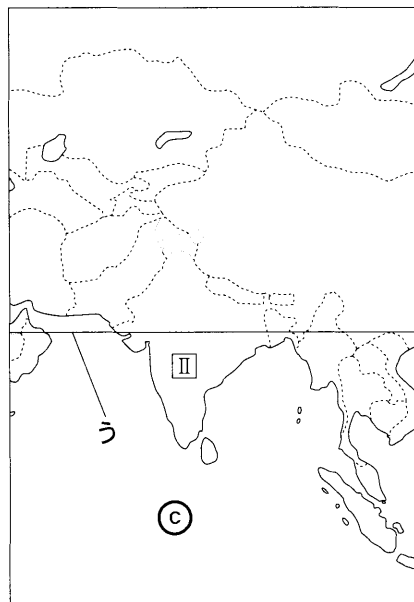
〈略地図A〉



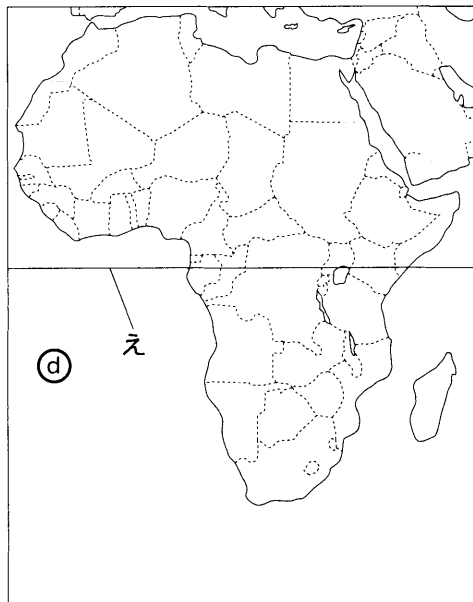
〈略地図B〉



〈略地図C〉



〈略地図D〉



〔国境は一部省略。国境については、確定していないところもある。〕 (「2010/11 世界国勢図会」, ほかから作成)

- (1) 略地図A～Dにそれぞれ ㉑ ～ ㉒ で示した海洋(海)のうち、太平洋を示しているのはどれか、最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。
- (2) 略地図A～Dにそれぞれ あ ～ え で示した緯線いせんのうち、赤道を示しているのはどれか、最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。
- (3) 略地図Aに X で示した川は、流域面積りゅういきが世界で最も広い川である。X で示した川の名称は何か、書きなさい。

(4) 右の資料1は、略地図BにⅠで示した国の気候帯について示したものである。資料1の□、■、▨にあてはまる気候帯の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- |    |   |                |   |      |   |     |
|----|---|----------------|---|------|---|-----|
| ア. | □ | かんそうたい<br>—乾燥帯 | ■ | —温帯  | ▨ | —寒帯 |
| イ. | □ | —乾燥帯           | ■ | —熱帯  | ▨ | —温帯 |
| ウ. | □ | —熱帯            | ■ | —乾燥帯 | ▨ | —温帯 |
| エ. | □ | —熱帯            | ■ | —乾燥帯 | ▨ | —寒帯 |

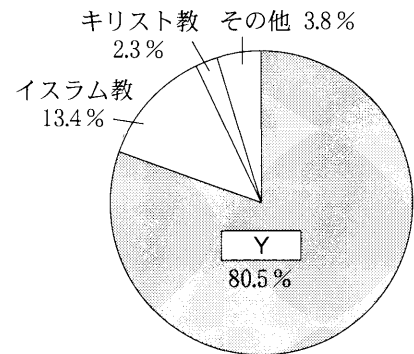
(5) 右の資料2は、略地図CにⅡで示した国の宗教別人口の割合を示したものである。資料2の□ Y にあてはまる宗教は何か、書きなさい。

〈資料1〉 略地図BにⅠで示した国の気候帯



(「中学校社会科地図」, ほかから作成)

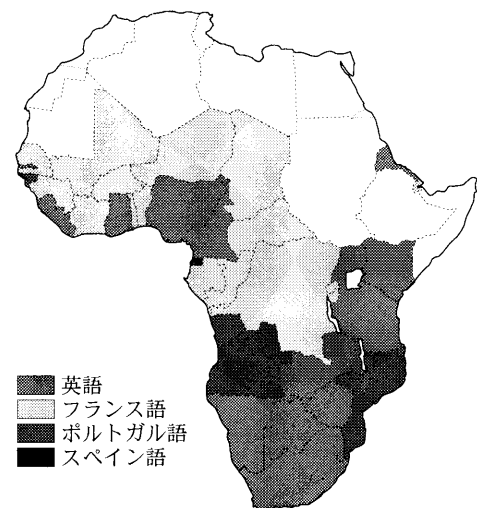
〈資料2〉 略地図CにⅡで示した国の宗教別人口の割合 (2001年)



(外務省ホームページ, ほかから作成)

(6) 右の資料3は、略地図Dに示した大陸において、英語・フランス語・ポルトガル語・スペイン語などのヨーロッパの言語が公用語として使われている国を示したものである。資料3に示した大陸の多くの国で、ヨーロッパの言語が公用語として使われているおもな理由として考えられる歴史的な背景は何か、書きなさい。なお、公用語とは、その国が公おおやけの会議や文書に使用することを定めた言語のことである。

〈資料3〉 略地図Dに示した大陸においてヨーロッパの言語が公用語として使われている国



[注：複数の公用語を使う国もある。]

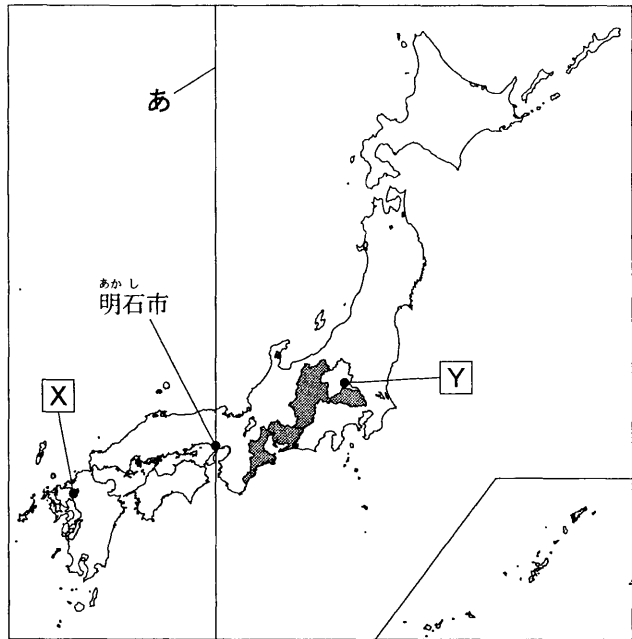
(「2010 データブック オブ・ザ・ワールド」, ほかから作成)

次のページへ→

2 次の略地図を見て、あとの各問いに答えなさい。(9点)

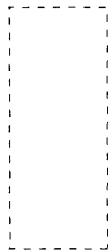
(1) 略地図に **あ** で示した経線は、兵庫

県明石市を通る東経 135 度の経線である。日本の時刻の基準となる東経 135 度の経線を何というか、書きなさい。



(2) 次の資料 1 は、岩宿遺跡で 1949 年に発見された石器である。石器の名称と岩宿遺跡の位置を示す略地図中の記号の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エから 1 つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料 1〉 岩宿遺跡で 1949 年に発見された石器



- ア. 石器の名称 - 打製石器 略地図中の記号 - X
- イ. 石器の名称 - 打製石器 略地図中の記号 - Y
- ウ. 石器の名称 - 磨製石器 略地図中の記号 - X
- エ. 石器の名称 - 磨製石器 略地図中の記号 - Y

(3) 略地図に **●** で示した県は、2007 年の電子部品・デバイス出荷額上位 4 県である。このことについて、次の(a)～(c)の各問いに答えなさい。なお、デバイスとは、キーボード、マウスなどコンピュータの周辺装置や部品のことである。

(a) 右の資料 2 は、略地図に **●** で示した 4 県の電子部品・デバイス出荷額を示したものである。資料 2 の A にあてはまる県はどこか、その県名を書きなさい。

〈資料 2〉 電子部品・デバイス出荷額上位 4 県(2007 年)

順位	県名	電子部品・デバイス 出荷額(億円)
1	三重県	21,762
2	愛知県	13,484
3	A	10,667
4	埼玉県	8,140

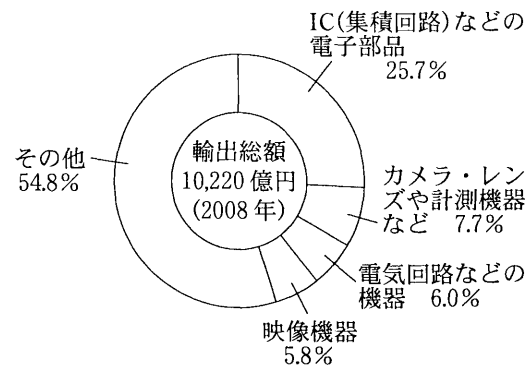
(「2010 データでみる県勢」から作成)

(b) 電子部品・デバイスなどを生産する製造業は、第 2 次産業に分類される。製造業と同様に第 2 次産業に分類される産業はどれか、最も適当なものを次のア～エから 1 つ選び、その記号を書きなさい。

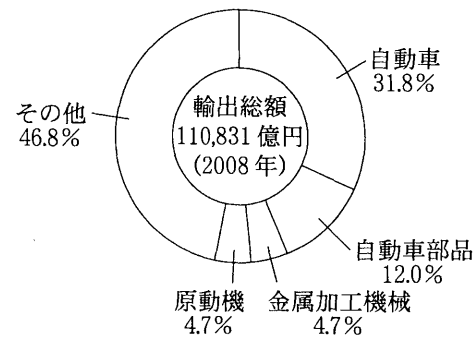
- 〔ア. 金融業                      イ. 林業                      ウ. サービス業                      エ. 建設業〕

(c) 右の資料3は、中部国際空港の輸出総額に占めるおもな輸出品目の割合、資料4は、名古屋港の輸出総額に占めるおもな輸出品目の割合を示したものである。資料3に示したように、IC(集積回路)などの電子部品が航空機で輸出される割合が大きいのは、IC(集積回路)などの電子部品にどのような特徴があるからか、資料4に示した名古屋港のおもな輸出品目とのちがいに着目して、書きなさい。

〈資料3〉 中部国際空港の輸出総額に占めるおもな輸出品目の割合



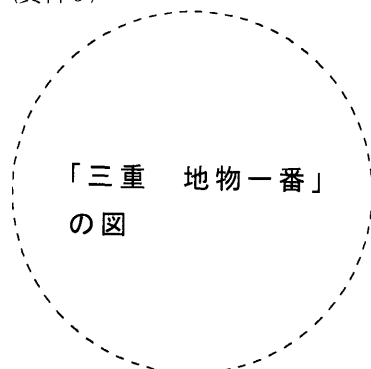
〈資料4〉 名古屋港の輸出総額に占めるおもな輸出品目の割合



(資料3, 資料4は、愛知県ホームページから作成)

(4) 三重県では、地域で生産したものを地域で消費しようとする活動を通じて、「生産者」と「消費者」を結びつける、地産地消の取り組みをすすめている。次の資料5は、三重県の地産地消の取り組みの1つに用いられているシンボルマーク、資料6は、地産地消をすすめることによって期待できる利点を示したものである。地産地消をすすめることによって、「生産者」、「食品関連業者」、「消費者」、「地域住民」など、それぞれの立場にとってさまざまな利点が期待できる。このうち、資料6の **B** にあてはまる、「消費者」にとって期待できる利点は何か、考えられることを1つ書きなさい。

〈資料5〉



〈資料6〉 地産地消をすすめることによって期待できる利点

- ◇ 「生産者」、「食品関連業者」にとっては、「消費者」のニーズが把握しやすい。また、地域産業の活性化も期待できる。
- ◇ 「消費者」にとっては、新鮮でおいしくて、**B** が期待できる。
- ◇ 「地域住民」にとっては、循環型社会の形成、良好な環境の保全が期待できる。また、地域の食文化・地域社会の維持などが期待できる。

(資料5, 資料6は、三重県ホームページ, ほかから作成)

次のページへ→

3 のりこさんは、船に注目して調べ学習を行い、次の[A]～[D]のカードを作成し、カードに書かれた内容の古いものから順に並べた。これを見て、あとの各問いに答えなさい。(9点)

[A] これは、「鑑真和上東征絵伝」にえがかれた船である。朝廷は、唐の制度や文化を取り入れようと、遣唐使を送った。聖武天皇の時代には、仏教と唐の文化の①影響を強く受けた文化が栄えた。

[B] これは、「蒙古襲来絵詞」にえがかれた船である。元軍の2度にわたる九州北部への攻撃は、鎌倉幕府をおとろえさせるきっかけとなった。

[C] これは、「異国渡海船之図」にえがかれた船である。大名や大商人には、海外渡航を許可する証明書があたえられ、貿易がさかんになった。その結果、多くの日本人が海外にわたり、東南アジアの各地には日本町ができた。

[D] これは、「久里浜異人上陸之図」にえがかれた船である。江戸幕府は、ペリーに開国をせまられ、日米和親条約を結んだ。1858年には、日米修好通商条約が結ばれ、その後、貿易がさかんになるにつれて、国内の絹織物業と綿織物業は打撃を受けた。④

(1) のりこさんは、学習を進める中で、新しく次のカードを作成した。作成したカードを[A]～[D]のカードのどこに並べれば、カードに書かれた内容の古いものから順に並べることになるか、最も適当なものを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

これは、西インド諸島に到達したコロンブス一行のようすをえがいた版画にある船である。スペインは、西回りでアジアに行く航路を開くため、コロンブスを後援した。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア. [A]と[B]のカードの間 | イ. [B]と[C]のカードの間 |
| ウ. [C]と[D]のカードの間 | エ. [D]のカードより後    |

(2) 下線部①について、この文化を何というか、最も適当なものを次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

[ア. 天平文化      イ. 元禄文化      ウ. 飛鳥文化      エ. 国風文化]

(3) 下線部②には、元軍と戦った御家人の竹崎季長が、幕府の役人を訪ねて自分の活躍を訴えている場面もえがかれている。竹崎季長が、自分の活躍を幕府の役人に訴えたのはどのような目的か、「奉公」という言葉を用いて、書きなさい。

(4) 下線部③について、のりこさんは、右の資料1 (資料1)

を見つけた。資料1に示した、海外渡航を許可する証明書を何というか、書きなさい。

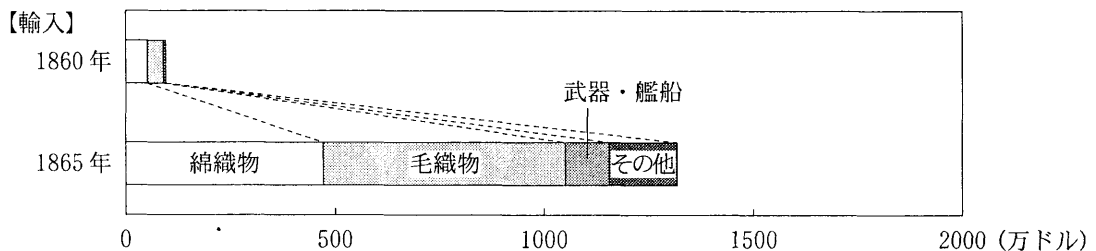
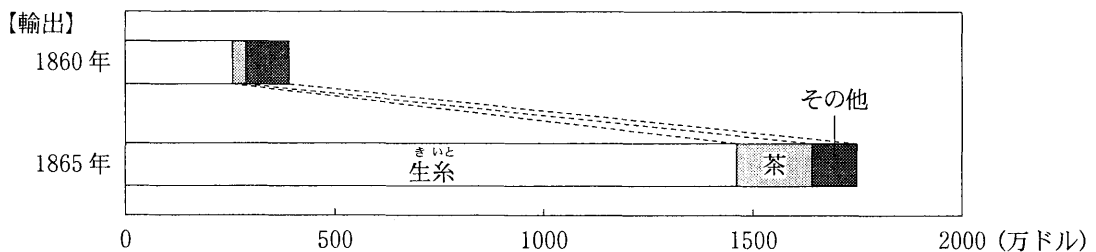


(5) [D]のカードについて、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) [D]のカードに示した船には、[A]～[C]のカードに示した船とは異なる動力が用いられている。[D]のカードに示した船に用いられている、イギリスの産業革命のころ、技術者ワットが改良した動力装置は何か、書きなさい。

(b) 下線部④について、のりこさんは、次の資料2を作成した。1858年に日米修好通商条約が結ばれ、その後、貿易がさかんになるにつれて、国内の絹織物業と綿織物業が打撃を受けたのはなぜか、資料2から読み取れることをもとにして、絹織物業は「原料」、綿織物業は「価格」という言葉を用いて、それぞれ書きなさい。

<資料2> 横浜港における輸出入総額の推移と品目



(「横浜市史」から作成)

次のページへ→

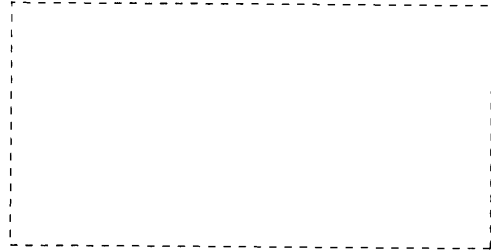
4 右の表は、あやのさんのクラスで近代以降の歴史的分野の学習を行ったときに設定された3つのテーマである。これを見て、あとの各問いに答えなさい。  
(9点)

テーマ1	教育の普及と文化の大衆化
テーマ2	国際社会と日本
テーマ3	近代日本の工業の発展

(1) テーマ1について、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 右の資料1は、明治時代の小学校の写真である。明治政府が実用的で広い知識を国民にあたえるため、1872年に公布した、すべての国民に小学校教育を受けさせることを定めた制度を何というか、書きなさい。

〈資料1〉



(b) 大正時代の文化の大衆化について述べた文として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 東京(新橋)・横浜間に、日本国内で初めての鉄道が開通した。
- イ. テレビ放送が開始され、やがて家庭電化製品や自動車が普及した。
- ウ. 1日100万部以上発行する新聞社があらわれ、ラジオ放送も開始された。
- エ. 浮世絵で多色刷りの版画が始まり、歌川(安藤)広重の風景画が人気を集めた。

(2) テーマ2について、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 明治政府は、国会開設にそなえて伊藤博文らをヨーロッパに派遣し、憲法などの国家制度を調査させた。そして、1889年には大日本帝国憲法が公布された。大日本帝国憲法の内容として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 男女平等を基本とし、性別により働く権利がさまたげられないようになった。
- イ. 地方に府県を置き、府知事や県令(のちの県知事)を派遣し統治させるようになった。
- ウ. 政党を解散させ、大政翼賛会という組織にまとめ、挙国一致体制をつくった。
- エ. 法律の範囲内で、言論や出版、集会・結社などの自由が認められるようになった。

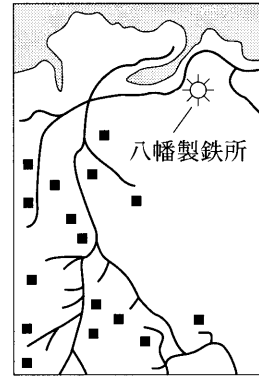
(b) 第二次世界大戦後、日本が独立国としての主権を回復することになった、アメリカなど48か国と結んだ条約を何というか、書きなさい。



(3) テーマ3について、次の(a)、(b)の各問いに答えなさい。

(a) 右の資料2は、福岡県北部を中心に産出され、八幡製鉄所が利用した資源のおもな採掘地を■で示したものである。資料2に■で示した採掘地から産出された資源は何か、書きなさい。

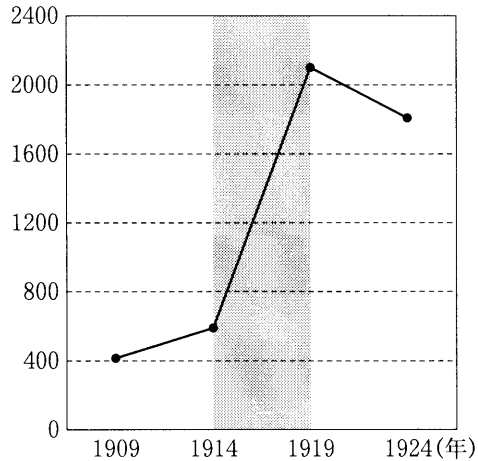
〔資料2〕 福岡県北部を中心に産出され、八幡製鉄所が利用した資源のおもな採掘地を■で示したもの(1909年)



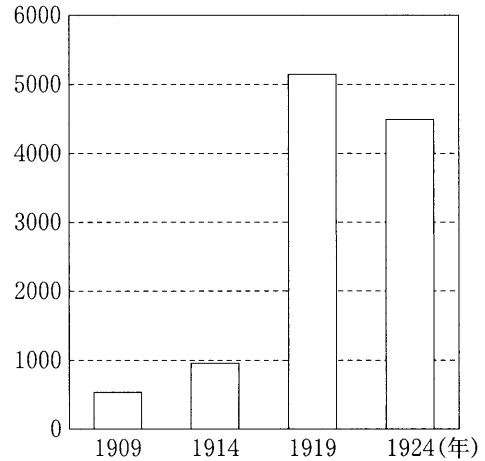
〔注：—は鉄道を示している。〕  
〔「福岡県史近代資料編」, ほかから作成〕

(b) 次の資料3は、日本の輸出額の推移、資料4は、日本のおもな工業の生産額の推移を示したものである。資料3に [縦線] で示した時期に、日本の経済はどのような状況であったと考えられるか、資料3に [斜線] で示した時期に、ヨーロッパを中心におこったできごとをふれ、資料3、資料4から読み取れることをもとにして、書きなさい。

〈資料3〉 日本の輸出額の推移  
(百万円)



〈資料4〉 日本のおもな工業の生産額の推移  
(百万円)



〔注：おもな工業とは、機械工業、化学工業、金属工業、せんい工業のことである。〕

(資料3は、「数字でみる日本の100年」、資料4は、経済産業省ホームページから作成)

次のページへ→

5

まさとさんは、公民的分野の学習のまとめを発表するために、次の4つのテーマを設定した。これを見て、あとの各問いに答えなさい。(14点)

I 日本国憲法の3つの基本原則

II 国際連合の機関とそのはたらき

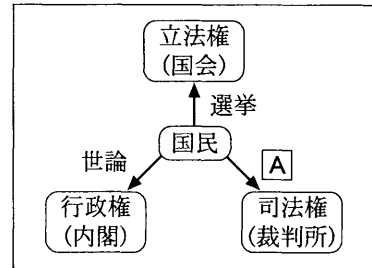
III 国民の代表者による政治

IV 市場のはたらきや為替相場の影響

(1) Iについて、次の(a)~(c)の各問いに答えなさい。

(a) 右の資料1は、国民と三権との関わりを示したものである。資料1のAにあてはまるはたらきは何か、最も適当なものを次のア~エから1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料1〉 国民と三権との関わり



- ア. 最高裁判所裁判官の国民審査  
 イ. 裁判官の弾劾裁判  
 ウ. 最高裁判所長官の指名, 裁判官の任命  
 エ. 違憲立法の審査

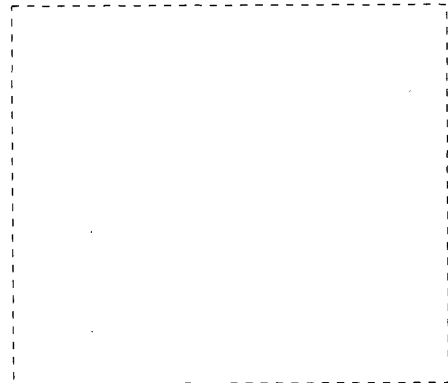
(b) 右の資料2は、日本国憲法第25条の一部を示したものである。日本国憲法が保障する社会権のうち、資料2に示した権利を何というか、書きなさい。

〈資料2〉 日本国憲法第25条の一部

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

(c) 右の資料3は、毎年8月6日に開催されている平和記念式典のようすを示したものである。この平和記念式典が開催されている都市はどこか、都市名を書きなさい。

〈資料3〉 平和記念式典のようす(2003年)



(2) IIについて、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 国際連合の機関の1つであるユニセフのおもな活動について述べた文として最も適当なもののはどれか、次のア~エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 共通通貨ユーロを流通させ、経済統合から地域統合をめざしている。  
 イ. 紛争地域に平和維持軍を派遣して、停戦の監視などを行っている。  
 ウ. 独占禁止法に基づいて、企業が不公正な方法で競争しないよう監視している。  
 エ. 世界の子どもたちが、平和で健康なくらしかできるための活動をしている。

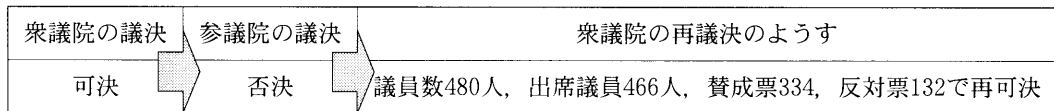
(b) 国際連合総会が1948年に採択した、第1条が「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。」で始まる宣言は何か、書きなさい。

(3) Ⅲについて、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 現在の選挙における原則として、満20歳に達したすべての国民に選挙権を認める原則、1人が平等に1票ずつもつ原則、議員などを直接選出する原則のほか、あと1つはどのような原則があるか、簡単に書きなさい。

(b) 次の資料4は、2009年に成立したある法律の、衆議院と参議院の議決、および衆議院の再議決のようすを示したものである。法律案が、衆議院で可決され、参議院で衆議院と異なった議決をされたとき、その法律案を衆議院で再可決する規定を、日本国憲法ではどのように定めているか、資料4を参考にして、書きなさい。

〈資料4〉 2009年に成立したある法律の、衆議院と参議院の議決、および衆議院の再議決のようす

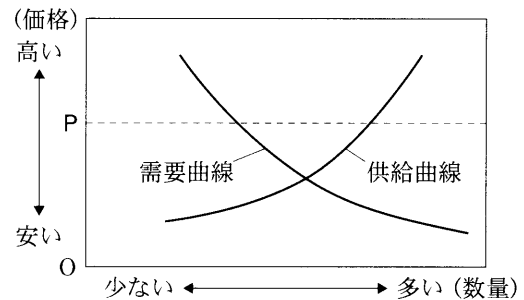


(衆議院ホームページ、ほかから作成)

(4) Ⅳについて、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 右の資料5は、市場における需要と供給と価格の関係を示したものである。資料5において、価格をPとしたとき、市場における商品の数量と価格の変化について述べた文として最も適当なものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料5〉 市場における需要と供給と価格の関係

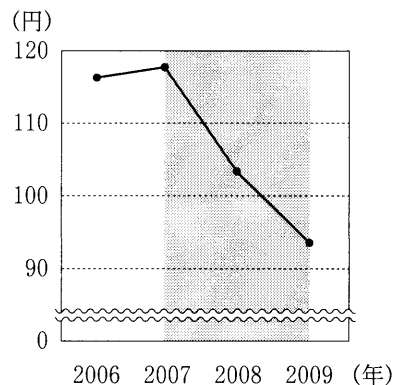
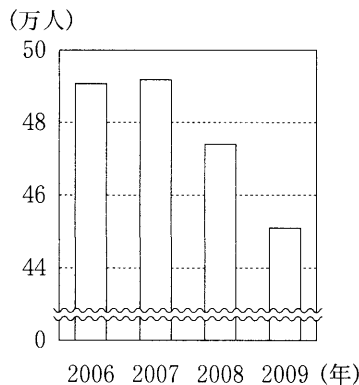


- ア. 商品が余り、価格は上がる。
- イ. 商品が余り、価格は下がる。
- ウ. 商品が不足し、価格は上がる。
- エ. 商品が不足し、価格は下がる。

(b) 次の資料6は、日本を訪れたアメリカ人観光客数、資料7は、1ドルあたりの円の為替相場の変動を示したものである。資料6のように2007年以降、アメリカ人観光客数が推移した理由の1つとして、為替相場の変動がどのような影響をあたえたからと考えられるか、資料7に示した時期の為替相場の変動のようすにふれて、書きなさい。

〈資料6〉 日本を訪れたアメリカ人観光客数

〈資料7〉 1ドルあたりの円の為替相場の変動



〔注：為替相場は、年間の平均値を示している。〕

(資料6は、「国際観光白書2008」、資料7は、「2010/11世界国勢図会」、ほかから作成)

—おわり—